

礼拝説教要旨

2010年8月8日

佐野泰道牧師

説教題 『モーセ(8) エジプトを打ち、イスラエルを救う神』

聖書 出エジプト記7章14～23節

はじめに

パロの反応

わたしの民を行かせ、仕えさせよ

むすび

	わざわい	呪法師	神様の言葉	パロの反応
序	杖が蛇に変わる	○		パロの心はかたくなになった
①	水が血に変わる	○	「わたしの民を行かせ、彼らに、荒野でわたしに仕えさせよ」	心に留めなかった
②	かえる	○	「わたしの民を行かせ、彼らにわたしに仕えさせよ」	「この民を行かせる」→強情になり行かせない
③	ぶよ(蚊)	×		呪法師たち「神の指です」→かたくなになり、聞き入れない
④	あぶ(昆虫)	×	「わたしの民を行かせ、彼らをわたしに仕えさせよ」	「おまえたちを行かせよう」→強情になり行かせない
⑤	家畜の疫病	×	「わたしの民を行かせて、彼らをわたしに仕えさせよ」	強情で行かせない
⑥	はれ物	×		かたくなになり、言うことを聞き入れない
⑦	ひょう・雷	×	「わたしの民を行かせ、彼らをわたしに仕えさせよ」	「おまえたちを行かせよう」→強情・かたくなになり、行かせない
⑧	いなご	×	「わたしの民を行かせ、彼らをわたしに仕えさせよ」	「もう一度だけ、私の罪を赦してくれ」→かたくなになり行かせない
⑨	暗やみ	×		かたくなになり、行かせない